



## 平成17年3月期 決算短信(非連結)

平成17年5月13日

会社名 株式会社エイジア グリーンシート銘柄  
 コード番号 2352 本社所在都道府県 東京都  
 本社所在地 東京都品川区東品川三丁目27番25号  
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役  
 氏名 須藤 昌人 TEL (03) 5461-0848  
 取締役会決議日 平成17年5月13日 中間配当制度の有無 有・**無**

## 1. 平成17年3月期の業績(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
17年3月期	383,575	(45.6)	76,582	(127.0)	75,047	(131.8)
16年3月期	263,423	(71.2)	33,729	(-)	32,380	(-)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
17年3月期	43,522	(130.8)	16,771 82	13,634 98	27.2	30.0	19.6
16年3月期	18,859	(-)	7,492 73	-	17.3	20.9	12.3

- (注) 1. 持分法投資損益 17年3月期 -千円 16年3月期 -千円  
 2. 有価証券の評価損益 -千円 デリバティブ取引の評価損益 -千円  
 3. 期中平均株式数 17年3月期 2,595株 16年3月期 2,517株  
 4. 会計処理の方法の変更 有・無  
 5. 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率  
 6. 16年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、期中平均株価の算定が困難であるため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	千円	千円	%	円 銭	
17年3月期	323,483	194,594	60.2	63,159	49
16年3月期	177,304	125,771	70.9	48,729	77

- (注) 期末発行済株式数 17年3月期 3,081株 16年3月期 2,581株

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等 物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
17年3月期	58,373	12,536	54,110	162,876
16年3月期	25,271	13,098	16,512	62,929

注) 現金及び現金同等物の3月期期末残高と期末貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	17年3月期(10期)	16年3月期(9期)
現金及び預金勘定	190,778千円	82,630千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	27,902千円	19,700千円
現金及び現金同等物	162,876千円	62,929千円

## 2. コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

## (1) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え

当社では、コンプライアンスを基本とした透明性の高い迅速なシステムの構築及び経営環境の変化に柔軟に対応できる組織対応を構築しつつ、企業価値の最大化を図ることが経営の最も重要な課題であり、株主の皆様並びに社会に対する責務であるとし、これを実現するのが、コーポレート・ガバナンスの強化であると考えております。

## (2) コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況

## 意思決定機構

当社では、迅速な意思決定及び業務責任の明確化を目的として、3名の取締役がこれを監視することによって公平で効率的な業務執行を行う体制としております。また、業務運営の意思決定の迅速化とさらに、経営の透明化の向上と全社的な情報の共有化を目指し、月1回の定時取締役会開催に加えて、緊急な意思決定が必要な場合に随時、臨時取締役会を開催しています。

## 経営管理の状況

当社では、月次の業績及び問題点の把握、改善策や進行中の事項等を確認及び討議するため、取締役、各部署(ウェブキャスト事業部、ソリューション事業部、クリエイティブ事業部、管理部)の部長又は担当責任者及び営業担当で構成された週1回(原則月曜日)の進捗会議の開催を行っております。

また、各営業担当の週次の活動報告及び販売戦略の企画立案、検証を討議するため、代表取締役、営業担当取締役、営業担当で構成された営業会議も週1回(原則木曜日)開催しております。

## 監査体制の状況

当社では、2名の監査役(監査役1名、非常勤監査役1名)による監査役協議会の下、取締役の業務執行を監視するとともに、社内の業務活動及び諸制度を監査する2名体制による内部監査室とも連携し、コンプライアンスの維持にも注力しております。

内部監査室は、各事業部門に対して業務監査、会計監査、経営監査の観点から年度計画に則した内部監査を定期的実施し、コンプライアンスとリスク管理に向けた業務遂行を行っております。

(3)その他リスク管理体制の整備の状況

当社のリスク管理体制は、進捗会議においても代表取締役はじめ取締役及び各事業部長が法令順守や個人情報保護について確認し、各部長から各事業部へ展開し意識向上を図っております。

また、社員に対しても、個人情報保護やインサイダー取引規制をはじめとするコンプライアンスに関する教育を随時行い、周知徹底を図っております。

以 上